

令和元年度  
**事業評価書**

～令和3年度予算編成に向けて～

令和2年10月20日

藤枝市議会決算特別委員会

常日頃から、北村市長をはじめ、執行部の皆様には、市民のためにご尽力賜り、感謝申し上げます。

今年は、年明けから今日に至るまで、新型コロナウイルスの感染拡大で、気の休まる日也没有せん。特に4月から5月にかけては、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が全国に発令され、経済が停止し、国民すべてが塗炭の苦しみを味わい、その禍は今に至っても回復はしてありません。この間の職員の皆様の不休の業務活動には敬意を表すところではす。

さて、このような未曾有の禍の中、私たち決算特別委員会は、去る9月15日から4日間をかけて、「令和元年度藤枝市一般会計歳入歳出決算」の認定のための審査を行いました。私たちは、例年、この認定審査に際し、執行部から、特別に調書を出していただき、抽出した事業に対して事業評価を行ってきました。今回も、1,023事業の中から20事業を抽出、審査し、拡大・継続・縮小・検討・廃止の項目に沿って判定を下したところではす。

これは、審査内容と判定結果を調書にまとめ、執行部の皆様に提議するものです。中身を吟味していただき、今後の市政運営の参考にしていただければ幸いです。

令和2年10月20日

藤枝市議会決算特別委員会

委員長	藪崎	幸裕
副委員長	天野	正孝
委員	八木	勝
委員	増田	克彦
委員	深津	寧子
委員	遠藤久仁雄	
委員	山本	信行
委員	山根	一
委員	石井	通春
委員	岡村	好男

# 令和元年度事業評価書

事業名	原子力災害対策事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
1,730,000	1,373,318	356,682	2,870,000
<b>【事業における課題】</b>			
避難先の協議・安定ヨウ素剤を早急に市民に配布する方法			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
新型コロナウイルス蔓延の中での万が一の避難方法を確立してほしい。 今年になって日本列島では、震度5弱以上の地震が31回発生と、これは過去最高である。この前兆をとらえ、地域防災訓練の回数増加と内容の充実を図りたい。			
事業評価	拡大1人 継続9人		
事業名	危機情報伝達事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
2,410,000	2,349,588	60,412	3,500,000
<b>【事業における課題】</b>			
自主防災会での情報収集のためのシステムのオープン化が必要。 現状のドローンの機能については災害情報、孤立集落の対応、拡声器ドローン搭載の実証実験等々、一定の評価はしつつも、雨や風の状況下での機能に課題。			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
風水害時は、ドローンの使用は不可であるため、GIS機能の充実が求められる。 雨天や夜間時の対策も検討されたい。			
事業評価	拡大4人 継続6人		
事業名	防災資機材整備事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
49,847,000	49,550,717	296,283	18,930,000
<b>【事業における課題】</b>			
避難生活に必要な機材を問題なく使うことができるのか。 コロナ禍中における避難所対策、分散避難対策等々の資器材整備が課題			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
AIシャワーは有効だと思われるので、今後台数の増加を望む。 指定避難場所の学校体育館の冷暖房（エアコン）は防災資材として、早急な設置を望む。			
事業評価	拡大3人 継続7人		

# 令和元年度事業評価書

事業名	新公共経営推進事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
2,260,000	1,533,952	726,048	3,110,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>指定管理者に対する指導・連携は充分か。</p> <p>市内には23の指定管理施設があるが、特に玉露の里の現状は、地域雇用や地域とのかかわりが少なく当初の目的と変化してきている。</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>市と指定管理者と本来利益が還元されるべき地域との連携を強化すること。</p> <p>玉露の里の指定管理者制度の更新が令和3年度にあるが、この制度は産業振興・商業振興を地域住民と連携して成果を上げていく事業だが全く地域との関わりが見えない。新たな予算編成に向け、運営について地域が参加できる協議会の設立を図られたい。</p>			
事業評価	継続9人 縮小1人		
事業名	I o T活用推進事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
9,000,000	9,000,000	0	6,800,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>A Iを使った分析と同時に、職員の分析力の強化も必要。</p> <p>最近のA Iは非常に優れた性能で、その活用は多岐に亘っている。現在の設置個所では本領発揮しにくい。</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>有効性が確認できた事業について、スピード感を持って実用化を図られたい。</p> <p>更にあらゆる情報を集約し実証実験する中で、市民が求める有効な研究・検証を重ねられたい。</p>			
事業評価	拡大3人 継続6人 縮小1人		
事業名	施設マネジメント計画推進事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
29,993,000	28,636,300	1,356,700	25,000,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>公共施設の長寿命化計画における調査の進捗がこれでよいのか。</p> <p>老朽化施設が増えている中で、より慎重な検査体制が要求される。</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>実態調査の結果に準じて計画的に進めていただきたい。</p> <p>より厳格な施設実態調査のもと、災害や、市民の利便性向上も考慮し、改修時期等を精査するよう求める。</p>			
事業評価	継続10人		

# 令和元年度事業評価書

事業名	番号法対応事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
46,034,000	27,460,488	18,573,512	184,200,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>マイナンバーカード申請数がまだまだ少なすぎる。</p> <p>マイナンバーカードの利便性は十分に理解しつつも、市民はセキュリティに対する不安を抱いている。</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>マイナポイントの付与や健康保険証としての利用予約受付も始まり、将来的には運転免許証としての利用が検討されている。情報漏洩の観点から、取り扱う職員、事業者共に厳格な取り扱いを再度周知徹底するとともに、更なる取得に向け啓発活動を求める。</p> <p>交付率向上のための啓発や、申請、受取がスムーズに行える体制作りを図られたい。</p>			
事業評価	拡大3人 継続6人 縮小1人		
事業名	総合運動公園維持管理費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
120,029,000	119,739,917	289,083	127,200,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>整備計画に基づいて、着実に事業を進めることが課題。特にサッカー場は市民の多くが期待している。</p> <p>多目的広場への車の搬入路はどうなるのか。（自衛隊の集結地と聞いている。）</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>多目的広場へのシャワー室とトイレの設置を求める。</p> <p>スケートパークについては東京オリンピックに向けて金メダル候補が近隣にあり、合宿を含め対応できるよう管理体制の整備を求める。</p> <p>有事(上記課題へ)の対策を現実的に解決するための早急な検討を望む。</p>			
事業評価	拡大3人 継続7人		
事業名	消費者保護啓発事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
9,570,000	2,674,408	6,895,592	4,000,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>不用額が多すぎる。</p> <p>悪質電話防止機器補助事業の活用が進まない原因究明をすべき。</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>迷惑・悪質電話防止装置設置事業の広報・啓蒙の強化。</p> <p>更なる市民啓発や企業での出前講座、児童生徒への啓発を含め、被害防止に全力で取り組まれない。</p>			
事業評価	拡大4人 継続6人		

# 令和元年度事業評価書

事業名	交通安全日本一推進事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
28,000,000	17,291,210	10,708,790	34,000,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>ドライブレコーダー、自転車保険の補助金交付が少なかった。</p> <p>交通安全協会・交通安全指導員会の役員の方には頭が下がる。役員の高齢化が進んでおり、市として多方面にわたる支援が必要(役員報酬等々)</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>交通安全指導員への補助支援を強化してほしい。</p> <p>交通安全は警察任せではなく率先して取り組まれない。その為の高齢者の安全運転装置の補助や最近のあおり運転に対応する機器の補助も増加されたい。</p>			
事業評価	拡大2人 継続8人		
事業名	放課後等デイサービス給付費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
390,000,000	386,192,671	3,807,329	413,000,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>今後増える傾向にあるとの報道もあるが新規事業支援をどこまで行うか。</p> <p>デイサービスで過ごす子どもたちの様子が、保護者には見えにくいと思われる。市当局が関わり、監視の強化がさらに重要となる。</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>各施設でのサービス内容の点検を求める。</p> <p>3密を回避できない職員や児童のPCR検査の実施を求める。</p>			
事業評価	拡大1人 継続9人		
事業名	子ども育成支援事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
2,400,000	2,400,000	0	6,600,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>委託先への支援内容。</p> <p>子ども育成支援事業の本市のNPO法人は資金的に窮地に追い込まれている。</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>NPO法人集いの場所サンライズに委託して実施とあるが、同法人への支援内容を充実すべき。</p> <p>救済が必要な児童を取りこぼすことのないよう、各種機関との連携を望む。</p>			
事業評価	拡大8人 継続2人		

# 令和元年度事業評価書

事業名	森林環境整備推進事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
13,406,000	5,223,900	8,182,100	24,900,000
<b>【事業における課題】</b> 「経済林」「経済化推進林」「非経済林」の森林区分のゾーニングは適正だったか。不用額が多い。			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b> 「森林環境基金」は、充当すべき事業の検証を行ったうえで効率的に利用すること。本市のハザードマップは千年に一度の被害想定で作られている。この内容に基づいたさらなる間伐等、対策を求める。			
事業評価	拡大8人 継続2人		
事業名	河川浚渫経費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
13,000,000	12,999,412	588	13,000,000
<b>【事業における課題】</b> 例示されている藤岡川・中ノ合川以外の準用河川の土砂堆積状況調査が不足している。準用河川の浚渫や、県にも働きかけて2級河川の浚渫を推進していることは評価する。浸水被害が毎年起きていることから本格的な対策が求められている。			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b> 被害が想定される地域については早急な対策を望む。準用河川、小規模水路等々、被害が常態化している箇所、あるいは被害が想定される箇所に応急処置対策と抜本的な対策を計画的に実行されたい。			
事業評価	拡大8人 継続2人		
事業名	河川・水路改良費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
240,000,000	239,997,137	2,863	200,000,000
<b>【事業における課題】</b> 地元要望のある市内全域の河川・水路調査の徹底。大雨時にこれまで浸水被害を起こしている箇所の水流の調査。			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b> 地域ごとの公平性を考えながらも計画性をもって整備を進めてほしい。地元の町内会の要望と、住民の不安が必ずしも一致していない部分もあり、様々な施工業者も活用しながらより迅速な整備を求める。			
事業評価	拡大5人 継続5人		

# 令和元年度事業評価書

事業名	【社会資本整備総合交付金】空き家解体・除却事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
11,970,000	11,818,000	152,000	18,000,000
<b>【事業における課題】</b> 地域からの苦情と改善依頼に対する対応が不十分。（12件中改善が2件） 把握していない認定外の空き家は多数あると思われる。			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b> 空き家の所有者の調査を徹底してもらいたい。 法的に拘束力のある協議会ができれば、実効性を高めるための話し合いをしてほしい。			
事業評価	拡大8人 継続2人		
事業名	駅前一丁目9街区市街地再開発事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
9,000,000	8,580,000	420,000	24,000,000
<b>【事業における課題】</b> 8街区での経験を生かし、市と地元の関わり合いを深めること。			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b> 集客のための商業施設設置についての地元の意見を把握すること。 コンサルタント任せにならないよう、取り組んでいただきたい。			
事業評価	継続10人		
事業名	市環境衛生自治推進協会補助金		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
15,007,000	14,684,682	322,318	15,278,000
<b>【事業における課題】</b> ごみの分別・資源回収について市民周知をどのくらい行ったのか見えない。 市民への啓蒙が十分でない。			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b> ごみ集積場の適否について環自協を通じた調査の徹底をしてもらいたい。 コロナ禍にあっでごみは増加傾向をたどっている。生ごみ分別目標の2万世帯に向けての取組を図られたい。			
事業評価	拡大6人 継続4人		

# 令和元年度事業評価書

事業名	外国人児童生徒適応指導員活用事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
2,550,000	2,495,587	54,413	2,690,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>今後も外国人児童が青島北小学校等で増えると思われるが指導員3名の巡回で十分授業ができるのか。</p> <p>多言語教育への対応ができているのか。</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>対象の児童生徒のみならず、周りの児童生徒にも影響することであると思われるため、十分な対応をお願いしたい。</p> <p>多言語対応できる体制の構築を求める。</p>			
事業評価	拡大2人 継続8人		
事業名	部活動外部指導者活用事業費		
R1当初予算額	決算額	不用額	R2当初予算額
1,530,000	669,350	860,650	1,093,000
<b>【事業における課題】</b>			
<p>外部指導者の報酬と責任の有無の明確化。</p> <p>外部指導者の拡大を学校・地域団体・保護者等々での協議を進めることが課題。</p>			
<b>【令和3年度 予算編成に向けて】</b>			
<p>外部指導者への報酬を上げ、指導者数の充実を図ってほしい。</p> <p>ボランティア的な外部指導者ではなく、部活動指導員の拡充で顧問を外して教師の多忙化解消を求める。</p>			
事業評価	拡大7人 継続3人		